

平成30年度 社会福祉法人パール 品質目標

I. 平成30年度 事業方針

(1) サービス品質の基本理念

①人間らしい生活(尊厳), ②その人らしい生きかた(個性), ③お互い伝え合うぬくもり(絆)

(2) その具体的な品質方針

- ①地域で生活する全ての高齢者が、安心して生活できる環境づくり
- ②職員教育と福祉活動に適したプログラムを作成し、職員のスキルアップを図る
- ③相互の心の触れ合う機会を多くし、笑顔と愛情に包まれた雰囲気をかもし出す
- ④品質方針を達成するため、職員は自身の健康管理に努める

II. パールの重点目標 6区分

1. 品質の維持・向上

(1) 人材の育成・確保

- 内外の教育訓練・研修、全体会議での発表訓練、年3回人事考課面接の実施により、今いる職員のレベルアップを図る
- 人事異動の積極実施。部署間の活性化を図ると共に、広い視野を持った福祉人材の育成強化、個々人の介護技術とアセスメント能力の向上、キャリアアップ体制の構築
- 借上げ社宅・介護職員処遇改善加算・施設従事者相互保険を活用した、処遇・福利厚生の拡
- 学校訪問・幅広く求人媒体を活用した新卒者(大卒3名・高卒2名)の確保
- 有料求人媒体、人材紹介を活用した、調理師・介護・看護・リハビリ職員中途採用・人材補強
- 新たな雇用獲得(地域住民・高齢者雇用等)に向けた採用取り組みの実施
- 年1回・介護職員初任者研修の実施、研修費補助・直接雇用制度の充実
- 外部実習生の積極受入と新規採用に繋げる体制強化

(2) 住み慣れた地域で最期まで過ごせる地域基盤整備

- 地域包括ケア実現に向けた365日対応の体制強化⇒地域包括支援センターの職員増員
- 医療ニーズの高いご利用者の積極受入、各種加算体制の整備・強化

2. サービス利用促進のための計画

(1) 新たな事業展開への取り組み

- 配食: 目黒区のエリア拡大
- 在宅サービス: 恵比寿地区外・隣接区へのエリア拡大
- 介護保険新規事業(在宅)の検討

(2) 広報・営業活動強化

- 地域に出向いた広報活動の実施(出張相談会, 配食試食会の実施等)
- 各部署単位での新規利用者獲得に向けた、関係機関への営業活動

(3) コスト意識の徹底

- 業務手順・工程の見直し・更新、適正な業務配分・人員配置の管理
- 月次・週単位での稼働率・稼働額管理。予算執行状況のモニタリング
- 予算計画に基づく、適切な入札管理体制の強化

3. 経営参加(経営会議の活性化)

- 積立金・修繕計画に基づく、中長期経営計画の具体的実行・見直し
- 各事業所管理者の経営視点の強化⇒予算管理・財務研修会の実施
- 毎週火曜日・経営会議での情報収集と分析: 収支や事業活動状況の把握
- 各事業所管理者からの積極的な事業展開への提案・実施、法人経営への参画

4. 危機管理と安全管理

- 定期・中途採用者への職員健診管理の徹底
- サービス開始時・状態変化の度に、インフォームドコンセントを実施
- 是正予防処置報告(ヒヤリハットレポート)の活用、苦情発生そのものを防止する姿勢の確保
- 流行性疾患への対策: 予防接種・感染予防対策の徹底
- ブログ「安全管理」の冊子作成・全国向け発信

5. 法令遵守

- 平成30年度・介護保険制度改正への対応
- 各種加算関係・届出書類のシステム管理
- 内外の監査: 年2回の内部監査による法令・運営基準の遵守, 第三者評価の受審
- 関係者との公正取引: 入札による公正な契約、随意契約時の複数見積もりによるコスト管理

6. 地域との共生活動

- 福祉避難所の指定・協定に基づく、災害拠点整備
- えびすふれあい広場、代官山春花祭、ふるさと渋谷フェスティバルへの継続参加
- 現地域貢献事業の継続基盤に加え、新たなニーズへの取り組み検討
- 子どもテーブル、コミュニティカフェ、パールライフ等を通じ、世代をこえた集いの場を提供
- 年2回・福祉バザーの開催
- ホームページからの情報発信
ホームページの定期更新、財務諸表の公表、パールだよりの毎月発行
- 地域・学校等との連携, 諸行事への参加と招待
- 消防・警察・町会・消防団・学校との合同防災訓練の実施
- 介護予防事業の実施:パールライフ・介護予防教室・若返りサークル・出張教室の開催